市民と吹田市民病院をつなぐ広報誌

ともに

2018年 秋号

特集

市立吹田市民病院が新たなステージへ





平成30年12月4日(火) 外来診療開始

新病院内覧会開催（市民対象）

11月18日(日) 申込不要

13:00～16:00

（受付15:30まで）

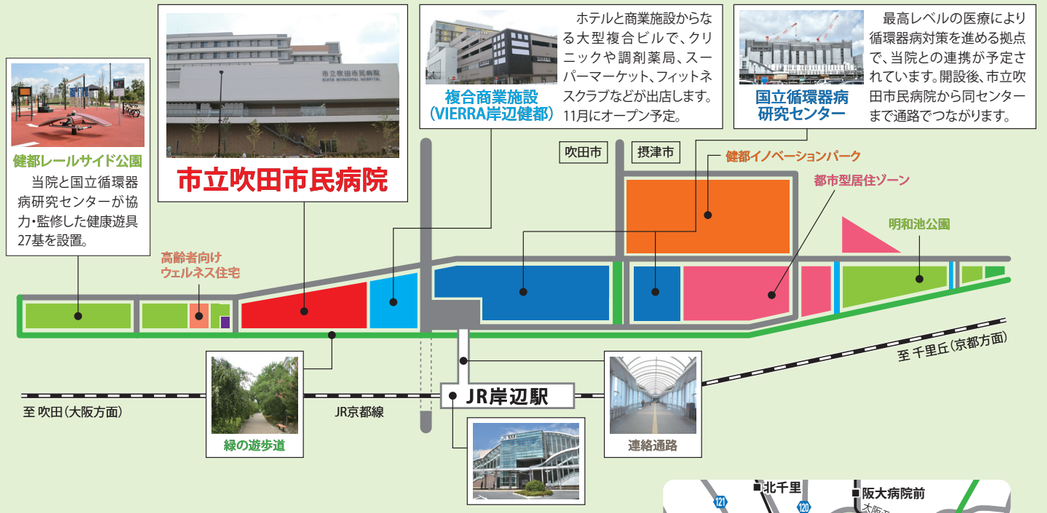


市民とともに心ある医療を

地方独立行政法人 市立吹田市民病院は「市民とともに心ある医療を」の基本理念に基づき、急性期医療や高度医療、救急医療を中心に、吹田市の中核病院として、質の高い安全な医療の提供に努めています。それらの取り組みを、広報誌「ともに」を通じて市民の皆さまにお伝えいたします。

■ 市立吹田市民病院のある「健都」エリアマップ

JR岸辺駅北側は「健都」として、健康・医療のまちづくりが進められています。市立吹田市民病院の東隣には今年11月にホテルと複合商業施設がオープン、平成31年度に国立循環器病研究センターが開院予定。緑の遊歩道や公園もあり、便利で快適な空間づくりが進められています。



■ アクセス（平成30年12月以降）

電車

JR東海道線 岸辺駅より徒歩約5分
阪急京都線 正雀駅より徒歩約15分

バス

阪急山田駅方面から ＞ 西側「阪急山田」のりば →
阪急南千里駅方面から ＞ 北側「南千里」のりば →
阪急吹田駅方面から ＞ 「吹田市役所前」のりば →
JR岸辺北口

※平成30年9月現在

江坂駅方面から ＞ 患者送迎用バス（無料）運行（下記参照）

車

府道14号線（産業道路）の岸部北交差点より岸辺駅方面へ。
側道へ入った後、駅前交差点を右折。



Information

患者送迎用バスを12月4日（火）から新ルートで運行します
阪急吹田駅前、現病院前に新たな停車箇所を追加

患者送迎用バス（無料）については、診療所などとの連携を図ることを目的に、新病院へ移転後も引き続き、新病院と江坂地域を結ぶルートで運行します。また、現在の停車箇所に加え、阪急吹田駅前及び現病院前に新たな停車箇所を追加し、12月4日（火）から運行します。

※現病院からの患者送迎用バスは、11月29日（木）まで運行。



初診時には紹介状（診療情報提供書）をお持ちください
紹介状がない場合は3,240円が必要です

当院では紹介状を持参されずに診察を受けられた初診の患者さまに初診時選定療養費をご負担いただいていますが、平成30年12月からの新病院では3,240円（税込）に改定します。

この初診時選定療養費は「初期の治療は地域の医院・診療所（かかりつけ医）で行い、高度・専門医療は病院で行う」という、医療機関の機能分担をすすめる目的で国が定めた制度です。当院は地域の中核病院として地域の医院・診療所と連携を深め、さらに機能分担をすすめることを目指して12月より改定しますので、患者さまのご理解・ご協力をお願いします。

かかりつけ医をもちましょう

ともに 06 2018年 秋号

■ 広報誌「ともに」にご意見がある方は市立吹田市民病院までご連絡ください。

編集発行 地方独立行政法人 市立吹田市民病院 広報委員会〒564-0082 吹田市片山町2丁目13-20
TEL 06・6387・3311　FAX 06・6380・5825
ホームページ http://www.city.suita.osaka.jp/hospital　メールアドレス shomu@mhp.suita.osaka.jp

2018年 12月1日 移転

従来の診療に加え、救急医療・リハビリが充実 新生! 市立吹田市民病院



手術支援ロボット『ダヴィンチ』を導入

ロボットアームを操作し、正確かつ繊細に手術を行う機器です。患者さまの身体への影響が少なく、早期の退院が期待できます。



安心・安全 快適な療養空間







病院の概要 所在地 大阪府吹田市岸部新町5番7号 病床数 431床

診療科のご案内（29診療科）

●内科	●呼吸器内科	●小児科	●乳腺外科	●産婦人科	●腎臓泌尿器科	●麻酔科	●救急科
●血液内科	●循環器内科	●外科	●小児外科	●耳鼻咽喉科	●放射線診断科	●精神科	●歯科
●内分泌・代謝内科	●脳神経内科	●消化器外科	●整形外科	●眼科	●放射線治療科	●心療内科	
	●消化器内科	●呼吸器外科	●脳神経外科	●皮膚科	●リハビリテーション科	●病理診断科	

新しい市民病院で出産しませんか？

新病院では陣痛から出産、退院するまで一貫して過ごせるお部屋（LDR）や新生児病床を設けています。また、経験を多く積んだ医師・助産師が、お母さんと生まれてくる赤ちゃんを全力でサポートします。里帰り出産の予約も受け付けていますので、産婦人科外来へお問い合わせください。

TEL. 06-6387-3311 産婦人科外来（平日14時～17時）



皆さまに信頼していただける病院を目指します

JR岸辺駅前に建設中であった新病院が完成し、12月1日（土）に移転を予定しています。建物は免震構造となっており、6月の大阪府北部地震の際にも影響は全くありませんでした。また井水、外気を利用した省エネシステムを採用しています。院内ではアメニティの充実とプライバシーの確保、動線に配慮して、患者さまやご家族、職員など病院の利用者にとって快適で利用しやすい環境を整えました。

診療面では救急患者さまを円滑に受け入れるために救急病棟を新設、急性期治療後の患者さまの低下した身体機能の回復を早期に図るため回復期リハビリテーションをはじめます。また高齢化に伴い増加することが予想される呼吸器系、がん、整形外科系の一層の充実を図ります。来年7月には国立循環器病研究センターが隣接してオープンしますので、医療連携について協議中です。

「市民とともに心ある医療を」の病院の基本理念に則り、今まで以上に良質で安全な医療を提供できるよう、職員一同努力いたしますので、ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



地方独立行政法人 市立吹田市民病院
病院長 冨永 信彦

新病院3つの新しい取り組み

救急医療の充実

救急医療を担う病院として、救急患者さまを円滑に受け入れ、適切な医療を行います。新たに救急病棟として救急専用病床とICUを設置しています。救急診察室は手術や救急病棟への迅速な搬送に配慮した設計となっています。



回復期リハビリテーションを開始

急性期の治療が終了した患者さまが、その人らしい生き生きとした生活への復帰に向けた、身体的・社会的サポートを行う病棟です。各診療科の専門医が近くに常駐しているほか、最新の機器も導入し、安全で効果的なリハビリテーションを提供します。



患者支援センターを新設

入院前後のスケジュール説明や退院後に向けた早期のフォローアップなどを行います。また地域医療機関の窓口として、当院への受け入れや転院後もスムーズに診療を受けられるお手伝いをします。社会福祉士が医療費や介護保険の相談を行います。



フロア紹介

